



先輩の声



多文化社会学部  
3年生

大学生協でパソコンを買っておけば…

私は入学時に大学生協以外でパソコンを購入したのですが、大学2年次の後期にパソコンの液晶が割れるというトラブルに見舞われました。しかし修理を依頼するにも修理店まで距離があり、すぐに対応することができませんでした。さらに、修理中は代替機を借りることができず、授業やレポートの作成、さらにはサークル活動にも大きな支障が出ました。液晶割れの修理費用として約9万円が必要となり、経済的にも負担が大きかったです。「代替機を借りられる環境の大切さ」、「保証の大切さ」を身をもって実感しました。

先輩の声



総合生産科学研究科  
社会人

貸出機と保証の大切さを実感しました

卒業論文を制作していたとき、誤って飲み物をこぼしてしまい、パソコンが起動しなくなりました。締め切り間際だったためすごく焦りましたが、生協の修理受付カウンターに相談にいくと、早急に修理依頼を出すことができ、代替機を借りることもできました。おかげで無事に論文を書き終えることができ、生協でパソコンを購入していて良かったと心から思いました。

ほかにはこんな声も…

保証と代替機が決め手！

私は生協でパソコンを購入しました。

購入する前、大型量販店にも伺いましたが、生協と同じ保証、同じスペックを付けるとなれば生協の方が安く、また、修理の際に代替機の貸出があることが決め手でした。実際、授業の際には生協以外でパソコンを購入した友達が、周りとのスペックが違うため周りの友達に聞けず困っていることが多々あるため、生協で購入して良かったと常々思っています。

(工学部・4年生)

「万が一」は意外と起こり得ます！

多くの長崎大学生にとって、パソコンは必須です。

毎日使うからこそパソコンが壊れやすい状況にあるということを頭に入れておかなければいけません。『自分は大丈夫』と思っても、「大事なプレゼンの前にパソコンが動かなくなった」「課題の期限が迫っているのにパソコンの電源がつかない」などは意外と起こり、私自身2度経験しました。「パソコンの代替機を借りることができる」ことはとても助かりました。

(情報データ科学部・新社会人)

●長崎大学生協での修理・トラブル受付件数はなんと年間約400件!!

パソコンを持ち運び使用する頻度が格段に増える大学生活。

落として壊したり、飲み物を飲みながらレポートを書いているうちにパソコンに飲み物を零してしまったりと故障のリスクは尽きません。壊してしまうと修理費用が掛かったり、その間パソコンが使えず学業に支障がでる恐れも…。

長崎大学生の勉学研究を支える存在として、長崎大学生協では保証（補償）がしっかりしており、また万が一故障した時も、その間の授業や課題提出に支障が出ないように、貸出機をお渡ししています！落下や液晶割れ、水濡れの場合でも安心です！

【学生の破損例】

自転車の前かごに入れていたら、前かごから落ちてしまった

バックの中にパソコンや荷物をギュウギュウに詰めていたら圧力が掛かって、液晶が割れた

ジュースを飲みながら課題をしていて、パソコンに零した



修理代金 約8万円

修理代金 約5万円

修理代金 約10万円

【破損したパソコンの例】

